Wireless LAN Adapter

IEEE802.11n/11g/11b準拠 USB2.0対応 無線LANアダプタ

LAN-W150N/U2

User's Manual for Mac

Mac版ユーザーズマニュアル

このマニュアルは、別冊の「セットアップガイド」とあわせてお読みください。

●このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用　語	意　味
本製品	無線LANアダプタ「LAN-W150N/U2」を称して「本製品」と表記しています。
11n	IEEE802.11n規格を「11n」、IEEE802.11g規格を「11g」、IEEE802.11b規格を「11b」と省略して表記している場合があります。
無線ルータ	無線LANブロードバンドルータを略して「無線ルータ」と表記しています。
無線AP	無線LANアクセスポイントを略して「無線AP」と表記しています。
無線親機	無線ルータと無線APをあわせて「無線親機」と表記しています。
無線子機	PCカードタイプの無線LANカード、無線LAN USBアダプタの総称である「無線アダプタ」を、「無線子機」と表記しています。
無線クライアント	無線子機や情報端末、無線機能を持ったパソコンなど、無線親機に接続する無線機器を総称して「無線クライアント」と表記しています。
有線クライアント	有線LANアダプタ（イーサネットアダプタ）を持ったパソコンのことを「有線クライアント」と表記しています。

●このマニュアルで使われている記号

記　号	意　味
注 意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
●本製品に付随するドライバ、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTPサイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
●このマニュアルの著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。
●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
●このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
●本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
●本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
●Microsoft、Windows Vista、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®およびTMは省略させていただきました。

IEEE802.11n/11g/11b準拠 USB2.0対応 無線LANアダプタ

LAN-W150N/U2

User's Manual for Mac

Mac版ユーザーズマニュアル

はじめに

この度は、ロジテックの無線LANアダプタ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには、無線LANアダプタを使用するにあたっての手順や設定方法が説明されています。また、お客様が無線LANアダプタを安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてください。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警　告	**この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。**
注　意	**この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。**

警　告

本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。

本製品を取り付けたパソコン本体から発煙や異臭がしたときは、直ちに使用を中止したうえで電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品を取り付けたパソコン本体に、水などの液体や異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

注　意

本製品の取り付け、取り外しのときは、必ずパソコン本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。

本製品の取り付け、取り外しのときは、本製品に触れる前に金属性のもの（スチールデスク、ドアのノブなど）に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。
静電気は本製品の破損の原因になります。

本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を次のようなところで使用しないでください。
・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
・直射日光のあたるところ
・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
・静電気の発生するところ、火気の周辺

長期間、本製品を取り付けたパソコン本体を使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。
そのまま使用すると、故障の原因になります。

無線LANをご使用になるにあたってのご注意

●無線LANは無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線LANをご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線LANを使うこともセキュリティ対策として重要な手段です。

●本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。

・本製品を分解したり、改造すること
・本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
・本製品を日本国外で使用すること

これらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。

●心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線LANシステムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

●電子レンジの近くで本製品を使用すると無線LANの通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

Chapter 1

概要編

1 製品の保証について

製品の保証とサービス

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間
保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲
次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、保証書に記載された保証規定をお確かめください。

●その他のご質問などに関して
P11「2. サポートサービスについて」をお読みください。

2 サポートサービスについて

下記のロジテック・テクニカルサポートへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

ロジテック ホームページ　http://www.logitec.co.jp/

ロジテック・テクニカルサポート（ナビダイヤル）
TEL：0570-050-060　　FAX：0570-033-034
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～19:00　※FAXによる受付は24時間対応しております。
（ただし，夏期，年末年始の特定休業日，祝日は除きます）

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。
また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

●テクニカルサポートにお電話、FAXされる前に
お手数ですが、テクニカルサポートにお電話される前に、次の項目について確認してください。
◆お電話される前に、パソコンを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。
◆対象製品が取り付けられたパソコンの前から会話が可能な場合は，パソコンの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。
◆FAXを送られる場合は，詳しい内容を書いた書面を添えて送付いただくと解決しやすくなります。

お調べいただきたい内容
◆ネットワーク構成
・使用しているネットワークアダプタ　　・使用しているOS
・使用しているパソコンのメーカおよび型番
・ネットワークを構成するパソコンの台数とOSの構成
・ネットワークを構成するその他の関連機器（ハブ、ルータなど）
◆具体的な現象，事前にお客様が試みられた事項（あればお伝えください）

3 本製品の概要について

本製品の特長

●IEEE802.11n準拠で最大150Mbps（理論値）の高速データ転送が可能
IEEE802.11nに準拠し、無線LANで最大150Mbps（理論値）という高速なデータ通信が可能です。障害物にも強く、従来よりも長い伝送距離でも高速で安定した通信が可能です。

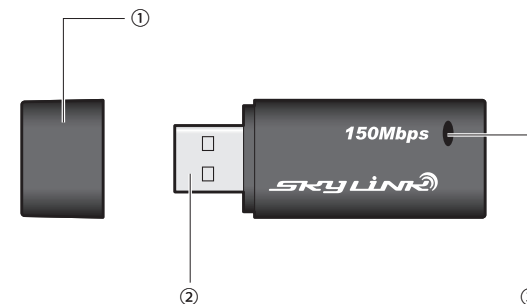
●セット品の無線AP"LAN-W150N/AP"との組み合わせなら設定が一切不要
セット品の無線AP"LAN-W150N/AP"と本製品を組み合わせて使う場合、初期値のまま使用するのであれば、①無線APをつなぐ、②本製品のドライバ等をインストールする、③本製品をMacつなぐという3ステップで、すぐに無線LANが利用できます。

●伝送方式にOFDM方式を採用
IEEE802.11n/11gは、伝送方式にOFDM（Orthogonal Frequency Division Multiplexing＝直交周波数分割多重）方式を採用しています。この方式はデータを多重化して送信するマルチキャリア伝送方式で伝送特性の劣化を軽減することができ、安定したデータ伝送を可能にする伝送方式です。
※IEEE802.11b（11Mbps）はDS-SS方式（直接拡散スペクトラム方式）を採用しています。

●各種無線セキュリティ機能に対応
より高度なセキュリティ方式であるWPA-PSK（TKIP）/WPA2-PSK（AES）に対応しています。WPAでは、暗号キーを一定時間ごとに自動的に変更しますので、外部からの不正解読が困難になっています。また、従来からあるWEP（128/64bit）にも対応しています。

●さまざまな設定が可能な設定ユーティリティソフトが付属
無線LANを便利に使いこなせる設定ユーティリティソフトが付属します。本製品の各種設定に加え、接続先のさまざまな情報を取得できます。初心者からヘビーユーザーまで幅広い使い方ができます。

●プロファイル機能を搭載
接続先ごとに無線LAN設定を変更しないで済むように、設定を保存できるプロファイル機能を搭載しています。会社や自宅と外出先での設定の切り替えはもちろん、認証方式の保存にも役立ちます。

4 各部の名称とはたらき

番号	名称	はたらき
①	保護キャップ	未使用時にUSBコネクタを保護するキャップです。
②	USBコネクタ	パソコンのUSBポートに接続します。
③	Link/Activityランプ（緑色）	点灯：本製品の電波出力がオフの状態です。 点滅：無線親機（無線ルータまたは無線AP）とリンクしています。データ転送中も点滅します。 消灯：無線APまたは無線ルータとリンクできていません。

Chapter 2

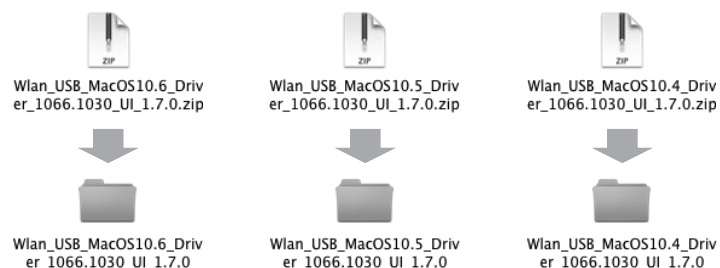
導 入 編

1 ソフトウェアのインストール

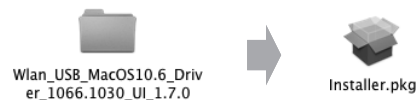
付属のCD-ROMから必要なソフトウェアとドライバをインストールします。

ソフトウェアのインストールが完了するまで、本製品をMacに接続しないでください。ソフトウェアをインストールする前に本製品を接続すると正常に動作しません。

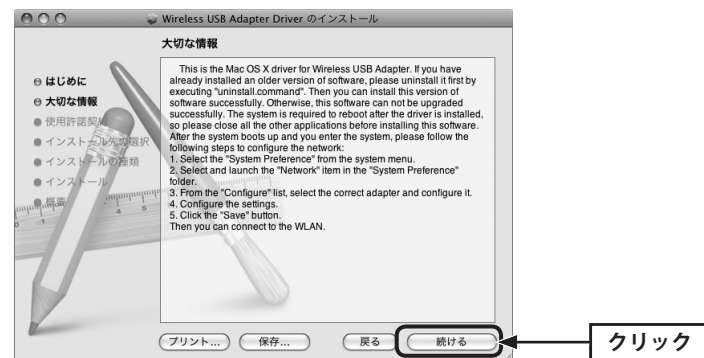
1 **本製品を使用するMacを起動し、付属のCD-ROMをMacのドライブにセットします。**

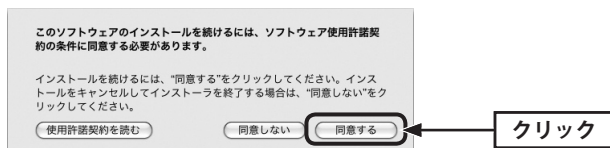
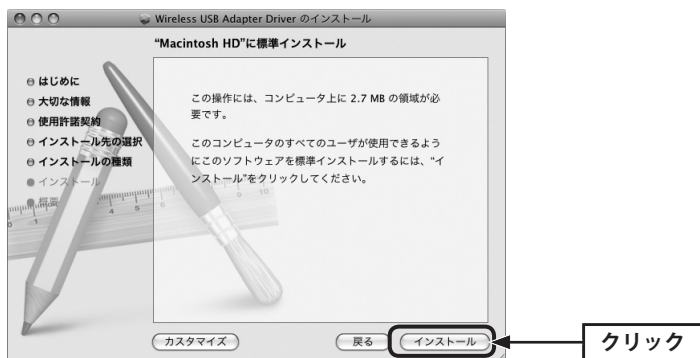
2 **マウントされたCD-ROMの内容を表示し、[Mac]フォルダにあるZIPファイルの中から、対応するOSのファイルをデスクトップ等にコピーし、解凍します。**

- Mac OS 10.6の場合 → Wlan_USB_MacOS10.6_Driver_xxxx
- Mac OS 10.5の場合 → Wlan_USB_MacOS10.5_Driver_xxxx
- Mac OS 10.4の場合 → Wlan_USB_MacOS10.4_Driver_xxxx

※xxxは出荷時期によって文字が変わります。

3 **ZIPファイルを解凍してできたフォルダを開き、[Installer]アイコンをダブルクリックします。**

・インストーラが表示されます。

4 **続ける をクリックします。**

5 **続ける をクリックします。**

6 **続ける をクリックします。**

7 同意する をクリックします。

8 インストール をクリックします。

・インストールが始まります。

「名前」と「パスワード」の入力画面が表示された場合

現在ログイン中のアカウントの名前とパスワードを入力します。

左の画面が表示されたときは、インストールを続ける をクリックします。

9 再起動 をクリックします。

10 これでソフトウェアのインストールは完了です。再起動後にドライブからCD-ROMを取り出し、P20「2. 本製品を取り付ける」へ進みます。

2 本製品を取り付ける

本製品をMacに取り付けます。なお、初めて本製品をMacに接続するときは、あらかじめソフトウェアのインストール（→P16）が必要です。

1 Macを起動し、Mac本体のUSBポートに本製品を接続します。

接続直後に以下の画面が表示されたとき

❶ ネットワーク環境設定 をクリックします。
❷〈ネットワーク〉画面で、そのまま 適用 をクリックします。
❸〈ネットワーク〉画面を閉じます。

2 自動的に「Wireless Utility」が起動します。

・Wireless Utilityが起動しない場合は、Macの［アプリケーション］フォルダ内にある「Wireless Utility」をダブルクリックします。

3 これで本製品の接続は完了です。P21「3. 無線LANで接続する」へ進みます。

3 無線LANで接続する

本製品は、"LAN-W150N/APU2"に付属する専用の無線アダプタです。初期値のままセット品の無線APに接続する場合は、別紙「セットアップガイド」のSTEP2をお読みください。ここでは、セキュリティ設定したうえで、セット品の無線APまたは、他の無線親機（無線ルータや無線AP）と接続する場合の手順を説明します。

1 接続作業をはじめる前に、無線親機に設定されている無線LAN設定の項目を確認してメモします。

●メモする内容

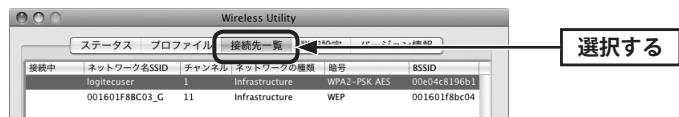
設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	WPA-PSK WPA2-PSKの場合	ネットワークキー（パスフレーズ）＝
設定値C	WEPの場合	・入力する文字形式　□ASCII　□16進数（Hex） ・ネットワークキー（暗号キー）＝ ・キーのインデックス＝

※セキュリティに関する項目（設定値BおよびC）は、セキュリティ機能を使用している場合にメモしてください。なお、各項目の選択条件によって、表示される設定項目は変化します。
※設定値Bと設定値Cは、選択しているセキュリティ機能にあわせて、どちらか一方をメモしてください。
※無線親機側の項目の名称は、製品によって異なります。

ここにメモ書きした場合は、このマニュアルを他人に見られないように保管してください。

2 本製品を接続したMacを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。

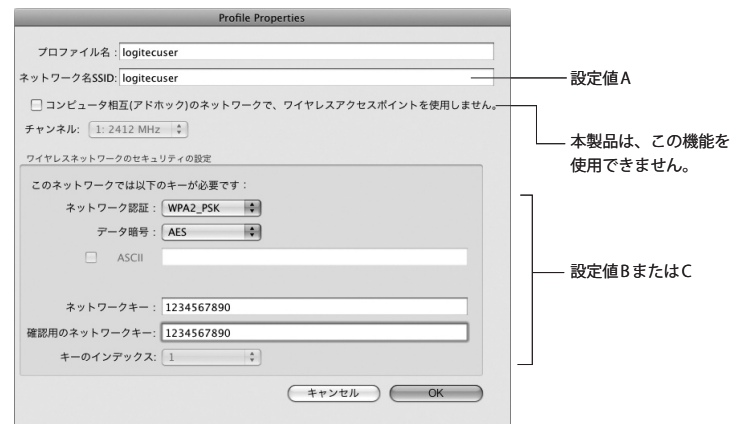
・この時点で、「Wireless Utility」を起動していない場合は、起動しておきます。

3 【接続先一覧】タブを選択します。

4 手順 1 でメモしたSSIDをリストから選択し、 プロファイルに追加 をクリックします。

SSIDの秘匿機能をご使用の場合

「ブロードキャストSSID」「SSIDステルス」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は以下の手順で接続する無線LANのSSIDなどを手動で入力してください。

❶【プロファイル】タブをクリックします。
❷ 追加 をクリックします。
❸「プロファイル名（例：My Home）」「SSID（あらかじめメモした設定値Aの内容）」などを設定します。※ SSIDは大文字と小文字が区別されます。
❹ 手順 5 へ進みます。

5 必要に応じてプロファイル名を変更したり、セキュリティ機能など必要事項を設定します。

・手順 1 でメモした内容を参考に必要な設定をおこないます。
・WEPの場合、暗号キーがASCIIのときは、［ASCII］の□をチェックし、右側の入力欄にASCII文字の暗号キーを入力します。16進数のときは、ネットワークキーに入力します。
・WPA-PSK/WPA2-PSKおよび「WEPで16進数」のネットワークキー（パスフレーズ）を入力する場合は、再入力とあわせて2回入力する必要があります。
・画面の詳細については、P29「2. プロファイル タブ」をお読みください。

【接続先一覧】タブでSSIDを選択した場合

本製品の設定ユーティリティが基本的な情報を自動的に選択しています。セキュリティ機能を利用している場合は、以下の設定だけを手動で設定してください。

●WPA-PSK/WPA2-PSKの場合

→［ネットワークキー］に設定値Bを入力し、［確認用のネットワークキー］に、同じ内容を再入力します。

●WEPの場合

→暗号キーに「ASCII文字」を使用するとき
①［ASCII］の□をチェックし、右側の入力欄にASCII文字の暗号キーを入力します。［ネットワークキー］に設定値Bを入力し、［確認用のネットワークキー］に、同じ内容を再入力します。
②キーインデックスを選択します。

→暗号キーに「16進数」を使用するとき
①［ネットワークキー］に設定値Bの暗号キーを入力し、［確認用のネットワークキー］に、同じ内容を再入力します。
②キーインデックスを選択します。

6 **設定が終われば、OK をクリックします。**

7 **自動的に【ステータス】タブに切り替わり、手順 1 でメモした[SSID] が表示されます。**

8 **これで無線親機との接続作業は完了です。P25「4. インターネットに接続する」へ進みます。**

・キーボードの[command]＋[H]を押して、画面を隠します。

4 インターネットに接続する

無線LANを経由してインターネットに接続できるかテストします。

1 **Internet ExplorerなどのWebブラウザを起動します。**

2 **Webブラウザからお好みのホームページに接続し、正常に表示されることを確認します。**

ロジテック Web サイト　http://www.logitec.co.jp/

Chapter 3

詳細設定 編

1 ステータス タブ

【ステータス】タブには、現在の接続状況などが詳しく表示されます。

◆【ステータス】タブ

MACアドレス	本製品のMACアドレスです。
ネットワーク名SSID	現在接続中の無線ネットワークのSSID名です。
BSSID	無線親機のMACアドレスです。
セキュリティ	現在設定されているセキュリティの内容です。
接続	Connected：無線親機に接続中です。 Disconnected：無線親機と接続していません。
ネットワークの種類	本製品は、インフラストラクチャーモード（Infrastructure）のみサポートしています。
チャンネル	現在、使用中のチャンネル番号です。
Link Speed（Mbps）	TX：送信側のデータレート　RX：受信側のデータレート
HT Info	詳細な通信情報です。 BW：通信のバンド幅　GI：ガードインターバル MCS：Modulation Code SchemeのIndex番号
信号強度	電波の強さをインジケータで表示します。
［無線/無効］ ［無線/有効］ボタン	このボタンをクリックすると、本製品からの電波の発信をオン/オフできます。 ［無線/無効］・・・この状態でクリックするとオフになります。 ［無線/有効］・・・この状態でクリックするとオンになります。

2 プロファイル タブ

本製品は、プロファイル名を付けることで、複数の無線LAN環境（SSIDやセキュリティ設定など）を保存することができます。接続先にあわせて、保存したプロファイルを切り替えることで、異なる無線LAN環境に簡単に接続できます。

◆【プロファイル】タブ

有効	現在選択している接続先です。
プロファイル名	設定時に任意に付けることができるプロファイルの名称です。
ネットワーク名SSID	接続相手に設定されているSSIDです。
ネットワークの種類	Infrastructure：インフラストラクチャーモードで動作しています。
［追加］ボタン	新しくプロファイルを作成します。
［編集］ボタン	プロファイル一覧で選択したプロファイルの修正など、編集ができます。
［削除］ボタン	プロファイル一覧で選択したプロファイルを削除します。
［複製］ボタン	リストで選択したプロファイルの設定内容をベースとして、新しいプロファイルを作成します。以下の手順で使用します。 ①リストでコピーするプロファイルを選択し、［複製］ボタンをクリックします。 ②〈Profile Properties〉画面が表示されますので、プロファイル名を入力し、［OK］ボタンをクリックします。 ③リストに新しいプロファイルが登録されます。 ※プロファイルの内容は、コピー元とすべて同じですので、プロファイル名は必ず変更してください。
［適用］ボタン	選択したプロファイルで接続します。

プロファイルの登録方法

プロファイルを登録する方法は2種類あります。あらかじめ無線親機に設定されたSSIDおよびセキュリティ情報を用意しておきます。

【プロファイル】タブから登録する	［追加］または［複製］を使って、新しいプロファイルを作成することができます。
【接続先一覧】タブから登録する	リストに接続可能なネットワークが表示されます。［プロファイルに追加］をクリックすることで登録できます。SSIDや暗号化方式など本製品が自動的に取得できる内容は、選択された状態になっています。すでに無線親機と接続可能な場所に無線子機がある場合は、こちらから登録することをお勧めします。ただし、セキュリティが設定されている場合、パスワード等の設定は必要です。

1 プロファイルの作成画面を呼び出します。

●【プロファイル】タブから呼び出す場合

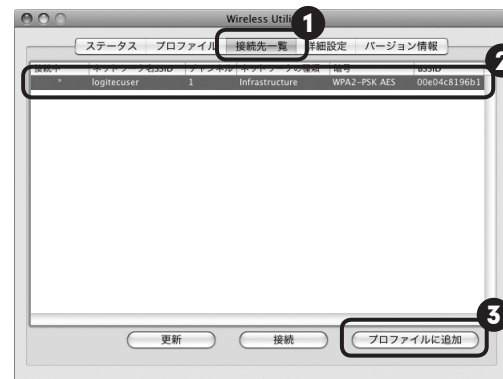
電波の届く範囲に接続先の無線親機がない場合は、こちらから作成画面を呼び出します。

❶【プロファイル】タブを選択します。
❷ ［追加］をクリックします。

・〈Profile Properties〉画面が表示されます。

●【接続先一覧】タブから呼び出す場合

電波の届く範囲に接続先の無線親機がある場合は、こちらから作成画面を呼び出すことをお勧めします。

❶【接続先一覧】タブを選択します。
❷ リストからプロファイルに登録したいSSIDを選択します。
❸ ［プロファイルに追加］をクリックします。

・〈Profile Properties〉画面が表示されます。

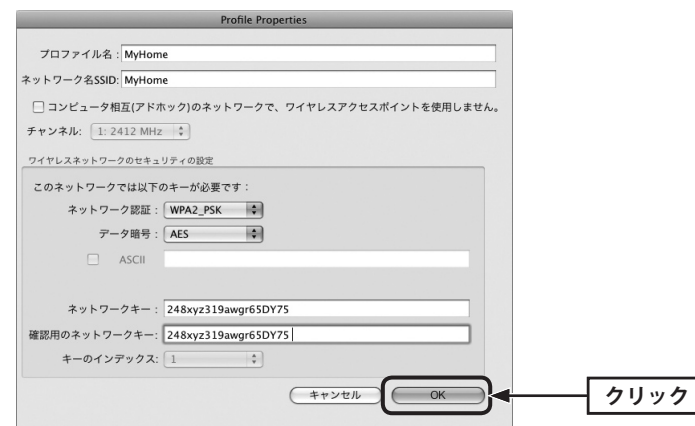
2 必要な内容を設定します。

※画面は【プロファイル】タブの［追加］ボタンをクリックした場合の例です。

プロファイル名	半角英数字でわかりやすいプロファイル名を入力します。
ネットワーク名SSID	半角英数字でSSIDを入力します。大文字と小文字を区別して入力します。 ※【接続先一覧】タブでSSIDを選択し、［プロファイルに追加］ボタンをクリックした場合は、選択したSSIDが表示されています。
コンピュータ相互（アドホック）のネットワークで、・・・	本製品では、アドホックモードをサポートしておりません。選択しないでください。
チャンネル	本製品は、チャンネルを自動選択します。指定することはできません。
ネットワーク認証	OPEN_SYSTEM/SHARED_KEY/WPA_PSK/WPA2_PSKから選択できます。
データ暗号	ネットワーク認証の方法によって選択できる項目が異なります。 OPEN_SYSTEMの場合：No EncryptionまたはWEPを選択できます。 SHARED_KEYの場合：WEPを選択できます。 WPA_PSK/WPA2_PSKの場合：TKIPまたはAESを選択できます。 ※セキュリティなしは、「OPEN_SYSTEM/ No Encryption」の選択になります。 ※ WEPは、暗号キーの入力文字数または桁数で、64bitか128bitを自動的に判断します。
ASCII	WEPで暗号キーにASCII文字を入力する場合に使用します。 □をチェックし、右側の入力欄にASCII文字の暗号キーを入力します。 64bit→ASCII 5文字、128bit→ASCII 13文字
ネットワークキー/確認用のネットワークキー	WPA-PSK/WPA2-PSKの場合およびWEPで16進数を入力する場合に使用します。 WPA-PSK/WPA2-PSKの場合：8〜63文字の半角英数字 WEPで16進数の場合：64bit→10桁、128bit→26桁
キーのインデックス	WEPを選択した場合にキー番号を指定します。

セキュリティを使用しない場合

［ネットワーク認証］で「オープン」を、［データ暗号］で「無効」を選択した場合は、セキュリティ機能がオフになります。

3 **すべての設定が終われば、 OK をクリックします。**

4 **【プロファイル】タブのリストに追加されます。**

・登録したプロファイルで接続したい場合は、リストのプロファイルを選択し、 接続 をクリックします。

3 接続先一覧 タブ

本製品（無線アダプタ）に電波が届く範囲にある無線親機をリストで表示します。リストに表示されたネットワークをプロファイルに登録することもできます。

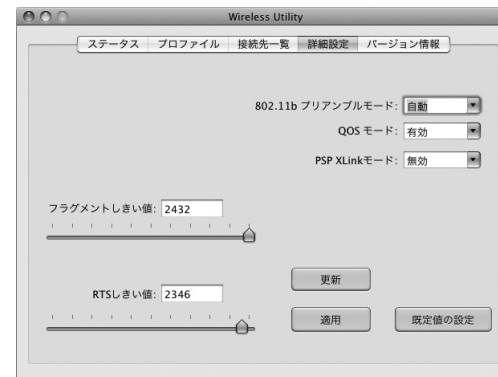
◆【接続先一覧】タブ

無線親機側で「ブロードキャストSSID」「SSIDステルス」などSSIDを秘匿する機能を有効にしているSSIDについては、画面に表示されません。

接続中	*が付加されているSSIDのネットワークに接続しています。
ネットワーク名SSID	無線ネットワークのSSID名です。
チャンネル	現在、使用中のチャンネル番号です。
ネットワークの種類	本製品は、インフラストラクチャーモード（Infrastructure）のみサポートしています。
暗号	現在の設定されているセキュリティの内容です。
BSSID	接続中の無線親機のMACアドレスです。
［更新］ボタン	接続先一覧のリストを最新の状態に更新します。
［接続］ボタン	リストで選択したネットワーク名SSIDに接続します。
［プロファイルに追加］ボタン	リストで選択したネットワーク名SSID の設定をプロファイルに追加します。〈Profile Properties〉画面が表示されます。追加したプロファイルは、【プロファイル】タブで内容を確認したり、編集したりできます。プロファイルについてはP29「2.プロファイル タブ」を参照してください。

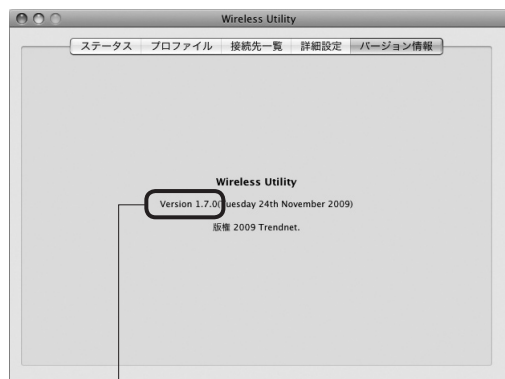
4 詳細設定 タブ

無線LANに十分な知識がある方が、より高度な設定をするためのものです。通常は変更する必要はありません。設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックします。

◆【詳細設定】タブ

802.11b プリアンブルモード	無線通信の同期をとるプリアンブル信号の長さを選択します。（初期値：自動）「自動」はロングとショートの両方に対応します。
QOSモード	QoS機能の有効/無効を選択します。無線親機側でQoS機能を設定している場合に、この設定が反映されます。
PSP XLinkモード	本製品では、この機能をサポートしておりません。
フラグメントしきい値	パケットが設定サイズを超えた場合に分割して送信する、フラグメントしきい値を設定します。（初期値：2432）
RTSしきい値	本製品がRTS（送信要求）信号を送信するパケットサイズを設定します。（初期値：2346）
［更新］ボタン	設定の表示を更新します。設定変更後、［適用］ボタンをクリックする前に、［更新］ボタンを押すと、変更前の状態に戻ります。
［適用］ボタン	変更した設定内容を保存します。
［既定値の設定］ボタン	変更した内容を初期値（工場出荷時の状態）に戻します。初期値に戻す対象は【詳細設定】タブの設定内容だけです。

5 バージョン情報 タブ

［Wireless Utility］のバージョン情報を表示します。本製品のアップデートやサポートで必要になることがあります。

◆【バージョン情報】タブ

バージョン情報

Appendix

付録編

1 トラブルシューティング

無線LAN関係のトラブル

●無線LANがつながらない。

①ルータなどのDHCPサーバ機能を使用せずにインターネットプロトコル「TCP/IP」を利用する場合は、各パソコンに手動でIPアドレスを割り当てる必要があります。
→CATVインターネットなどでは、回線事業者からIPアドレスを指定される場合があります。その場合は指示に従ってください。

②本製品のセキュリティ設定やアクセスポイントのMACアドレスフィルタリング設定は正しいですか。セキュリティ設定は、無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定にする必要があります。また、MACアドレスフィルタリングを設定していると、設定条件によっては無線LANに接続できない場合があります。

●セキュリティ機能を設定後に無線LANがつながらない。

①セキュリティ設定は、同じ無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定になっている必要があります。設定が少しでも異なる機器はネットワークに接続することができません。

②各セキュリティ機能で使用するパスワードや暗号などの文字列は大文字と小文字が区別されたりします。また、意味のない文字列は入力ミスが発生しやすいので特に注意して確認してください。
→セキュリティ設定でのトラブルのほとんどがスペルミスや設定ミスですのでよく確認してください。

③設定を変更した直後や設定が正しい場合は、無線親機を含め、すべての機器の電源を入れ直してから接続してみてください。

共通のトラブル

●インターネットに接続できない。

①DHCPサーバ機能を使用していない場合は、IPアドレスを手動で割り付けてください。
DHCPサーバ機能に関する設定は、[システム環境]→[ネットワーク]で設定してください。

②プロバイダによって、IPアドレスを自動取得する場合と固定IPアドレスを指定する場合があります。プロバイダから提供されるマニュアルで確認のうえ、正しい設定をおこなってください。

③プロバイダから提供された情報をすべて設定したかを確認してください。IPアドレス以外にも、識別情報の指定などが必要なことがあります。プロバイダから提供されるマニュアルで確認のうえ、正しい設定をおこなってください。

●他のパソコンのファイルやプリンタの共有ができない。

①ネットワークの共有設定をしましたか。
無線LANが正常に動作していてもネットワークの共有設定ができていないとファイルの共有やプリンタの共有はできません。[システム環境]→[共有]で設定してください。

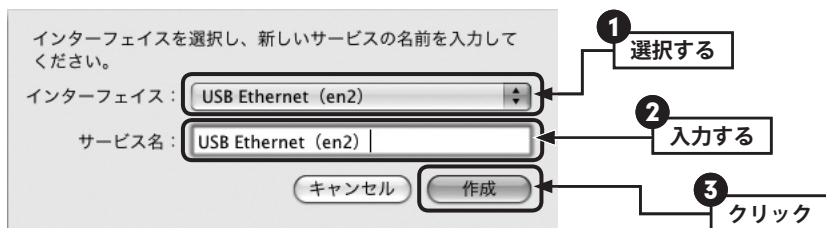
2 補足事項

補足1：本製品のネットワークへの登録

［システム環境］→［ネットワーク］で調べたときに、本製品が「未接続」の状態の場合は、以下の手順で接続状態にしてください。

❶［システム環境］→［ネットワーク］を選択します。

❷ 本製品は、「USB Ethernet（enx）」（“x”は数字）と表示されています。リストに表示されていない場合は、リストの下にある［+］ボタンをクリックします。

❸「インターフェイス」で［USB Ethernet（enx）］を選択します。サービス名は任意の名前を入力します。作成 ボタンをクリックします。

❹ 適用 ボタンをクリックすると、ネットワークに接続します。

補足2：本製品を取り付けたパソコンのIPアドレスを知りたいとき

❶［システム環境］→［ネットワーク］を選択します。

❷ リストの「USB Ethernet（enx）」を選択すると、IPアドレス等が表示されます。

補足3：ドライバとユーティリティの削除方法

「アプリケーション」フォルダ内の「USBWirelessUtility」をゴミ箱に捨てます。

3 基本仕様

無線LAN部

インターフェイス	USB2.0/1.1
規格	IEEE802.11n/g/b、ARIB STD-T66
周波数帯域	2.412 〜 2.472GHz（中心周波数）
チャンネル	1〜13ch
伝送方式	11n：OFDM方式、11g：OFDM方式、11b：DS-SS方式
データ転送速度（理論値）	11n：最大150Mbps、 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps、11b：11/5.5/2/1Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャー
アンテナ方式	基板アンテナ1本（送信/受信）
送信出力	10mW/MHz以下
セキュリティ	WEP（64/128ビット）、WPA-PSK（TKIP）、WPA2-PSK（AES）

一般仕様

消費電力（定格）	150mA
外形寸法	幅21×奥行57×高さ10mm
質量	約9g

IEEE802.11n/11g/11b準拠 USB2.0対応 無線LANアダプタ　LAN-W150N/U2
Mac版ユーザーズマニュアル

発行

2010年2月26日　第1版